

あそしえ 通信

VOL.40

令和6年4月1日

発行：社会福祉法人あそしえ

法人本部

浜松市中央区金折町 804-1
TEL 053-545-9754 FAX 053-545-9764

あそしえ(生活介護)

浜松市中央区金折町 807-1
TEL 053-427-1190 FAX 053-427-1200

あそしえ(就労継続支援B型)

浜松市中央区金折町 957-2
TEL 053-544-5488 FAX 053-544-5488

フォーワン(共同生活援助)

浜松市中央区金折町 804-1
TEL 053-545-3741 FAX 053-545-3715

ゆりかご(児童発達支援)

浜松市中央区舘塚二丁目 6-13
TEL 053-489-3200 FAX 053-489-3216

2023年度

ニュースランキング

BEST 3

あぐり

- 1 新たな施設外就労先を開拓!!
- 2 金折町夏祭りに参加!!
- 3 二十歳を祝う会を開催♪



野菜の袋詰めをしています!!

えくらん

- 1 6年振りに夕涼み会開催!!
- 2 5名の利用者さんの二十歳をお祝いしました♪
- 3 グループに分かれての夕食♪



二十歳おめでとうございます♪

フォーワン

- 1 新たに利用者さんが入居しました
- 2 ケーキバイキングに行きました!!
- 3 お月見会を楽しみました!!



ケーキバイキング♪

ゆりかご

- 1 街中にバスでお出掛け♪
- 2 はらぺこあおむし大ヒット!!
- 3 久しぶりの夏祭り開催♪



はらぺこあおむしの案山子を作りました

令和6年度事業計画について

えくらん・・・卵の販売開始&20周年イベント開催・・・

えくらんでは新しい取り組みとして卵の販売を計画しています。養鶏場から仕入れた卵を磨き、パック詰めして販売する仕事です。商品名は「卵卵卵(らんらんらん)」です。味、色、栄養の三拍子揃ったこだわりの卵で、食べると思わず踊りだしたくなる美味しさから「ランラン♪」と名付けました。多くの方々を知っていただき、美味しい卵をお届けしたいと考えています。

令和6年度は、えくらん設立20周年を迎えます。記念行事として、えくらんではイベントの開催を企画しています。利用者さんやご家族、地域の皆さまにも楽しんでいただけたらと思います。



1パック6個入 330円(税込)
購入希望はえくらんまで

あぐり・・・犬用干し芋販路拡大中!!・・・



1袋60g入 100円(税込)
冬季限定販売です

あぐりでは、畑でさつまいもの栽培を行い、苗の水やりや定植、草取り等を作業として行います。収穫したさつまいもを焼き芋や犬用干し芋に加工し販売します。収穫量を増やす工夫をしたり、より多くの方々に購入していただけるように、宣伝にも力を入れていきます。犬用干し芋は、従来から販売をしているペット用品販売店2店舗に加え、新たに地域の動物病院での販売も開始しました。今後も、販路拡大に力を入れていきます。

社会貢献として、地域の方々を招待し、芋ほり体験を行っています。地域の子ども会やこども園、児童発達支援事業所のお子さんに体験に来ていただいています。地域の皆さんとの交流やあぐりのことを知っていただく良い機会となっています。

フォーワン・・・楽しいと思える居場所に♪・・・

フォーワンは、8名の利用者が共同生活をしているグループホームです。入浴、排せつ、食事、その他の日常生活の援助を行っています。利用者の高齢化が進んでいるため、それぞれの健康状態や年齢等を考慮し、個々の支援計画に基づいた支援を行います。日々の暮らしの中で「楽しみ」を見つけてもらえる工夫をします。個々の得意なことや好きなことを一緒に探し、「楽しい!」と思える居場所にしていきます。



ゆりかご・・・たくさんの経験を♪・・・



ゆりかごでは、季節ごとの行事、子どもたちが楽しめるような五感を刺激する設定遊び、体づくりを基本とした運動やリトミックを大切にしています。新たな試みとして、公共交通機関を使っての外出、飲食店へおやつや昼食を食べに行くなど、地域の社会資源を積極的に活用し、園外へ出掛け体験する機会を増やしていきたいと考えています。地域の方々と触れ合うこと、自己選択すること、友達や職員と一緒に体験することは、子どもたちにとって大きな刺激と成長に繋がります。

家族行事についても、家族と一緒に触れ合い楽しんでいただけるように計画しています。毎日の生活を安定していくことを大切にしながら、一緒に新たな経験を楽しみたいと考えています。

えくらん夕涼み会の開催時期及び名称変更のお知らせ

毎年7月最終土曜日に開催していましたが「えくらん夕涼み会」は、暑さや台風の影響を考慮し、今年度より11月に開催時期を変更いたします。今年度は、令和6年11月9日(土)に開催予定です。名称や内容は、現時点で未定です。詳細は決まり次第、ホームページやSNSにてお知らせいたします。お楽しみに♪



えくらん設立20周年を迎えて ～ケアする者がケアされての日々～



社会福祉法人あそしえ
理事長 大場 栄雄

平成16年4月に当事者家族の皆さんが中心となり設立したえくらんが、今年で20周年を迎えます。えくらんを長年に渡り支えてくださいました地域・自治会の皆さま、利用者と家族の皆さま、法人運営に関わっていただいた役員の皆さま、あそしえ後援会の皆さまに、心から感謝申し上げます。

えくらんは、フランス語で宝石箱を意味します。「障がいがあろうとも利用者は切磋琢磨しあい、輝きを放つ宝石の原石だから」と、家族の皆さんで名付けました。「時を経た現在、輝きは如何ほどか」と自問の日々が続きます。

障がいのある方を称し、「世を照らす光」「福子」「ぜんざいの塩」「炭鉱のカナリア」などと呼ばれることがあります。私は、相互作用の働きの注目しています。当事者は、他者に援助を託し支援や介護を受けます。援助者は、「ケアする者がケアされる（アメリカの哲学者ミルトン・メイヤロフ）」の言葉にあるように、お互いの関わりの中で生まれる充実した時間や心の交流など様々な経験を重ねていきます。当事者への一方的な働きかけではなく、表には現れにくいですが共生関係が成り立っていると考えます。

一方で戸惑いや不安などの負の感情を受け取ることもあります。それまでに培われてきた常識・地位・学歴・名誉といった価値観を揺るがす示唆を受ける場合もあります。もし、この相互作用を通して目から鱗が落ちるような体験を得たならば、援助者の心は解き放され、新たな地平に導かれる機会となります。これは当事者と援助者が関わりを深める中で生まれる真摯な関係だと考えます。

この20年間にノーマライゼーションの流れが起こり、インクルーシブ社会の実現を願う世論や当事者主権と自己選択・自己決定を重視する国の働きかけがありました。当事者が地域生活を送る上では必要不可欠な指針です。この難題に社会福祉法人として如何に伝えていくか、考えあぐねる年月でもありました。これら障害福祉施策の転換は、「私たち抜きに私たちのことを決めないで」と世界中の当事者の声が時代を突き動かし採択された障害者権利条約にあると思います。「自分の人生の主人公でありたい」との願いは、私の心に強く響きました。それまでは愛護が支援の柱だと考えていたからです。「我慢し良い人になることばかり求めないで」「たとえ失敗してもチャレンジしたい」といった利用者の願いを感じられるようになってきました。

法人の今後の大きなテーマは、「利用者主体の社会参加」だと考えています。人間としての豊かさは、多くの人々と繋がり、助け合い、共感し合う関係を作り上げることだと思うからです。皆様からの引き続きましてのご助言ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

ご協力ありがとうございました（令和5年9月～令和6年2月・順不同・敬称略）

ご 寄 附 あそしえ後援会 マックスバリュ浜松和田店 マックスバリュ浜松飯田店
マックスバリュ浜松立野店 (株)一条メンテナンス 浅田屋 (株)浜松ベジタブル
まんまカフェグース 三倉山園服部商店 グランドホテル浜松 奥川千恵子
中村静枝 石樽太一 中村真由美 匿名希望2名

ア ル ミ 缶 河合秀敏 西伊場凧揚げ会 鴨江八日会 中村真由美 宮本恵子 鈴木勝己
(株)アズ・フレックス (株)中川猛一級建築士事務所

ご利用者家族からのご寄附・ご協力は割愛させていただいております。
地域の皆さまにもご協力いただいております。いつもありがとうございます。

災害に備えて ～各事業所の備えと地域への取り組み～

この度の令和 6 年能登半島地震により、被災された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、被災された地域の日も早い復旧をお祈り申し上げます。

当法人では、地震、津波、台風などの災害を想定した訓練の実施、事業継続計画の作成、防災用品の備蓄などを行い、災害への備えをしています。各事業所での取り組みをご紹介します。

えくらんでは、津波対策として屋上に避難できるように、平成 31 年 3 月に 2 階建ての新館を増築しました。断水時の生活用水として使用できるように、新館北側に雨水 200ml を貯めることができるタンクを 2 台設置しています。災害発生時に地域に住む高齢者や障害のある方々にも活用していただけるよう備えをしています。

あくりでは、非常食に食べ慣れておくために、総合防災訓練の際に非常食の試食を行っています。被災時に速やかに安否確認ができるように、災害用伝言ダイヤル（171）を活用した連絡訓練を年 2 回行っています。月 1 回の防災訓練を通して、日頃から防災への意識付けをしています。

フォーワンは、非常用自家発電機を設置し、必要最低限の使用であれば約 72 時間の電力供給が可能となっています。フォーワンとえくらんの職員で使用方法を確認し、被災時にすぐに活用できるよう備えています。非常用自家発電機を設置している架台は、避難タワーを兼ねています。津波対策として、地域の方にも活用していただけます。

ゆりかごでは、月 1 回の避難訓練と備蓄品の確認をしています。昨年 11 月の福祉施設防災訓練の日に、地域の避難場所である蛸塚中学校に園児と一緒に避難訓練をしました。これまでは学校の前まで行くだけでしたが、今回は学校の先生のご協力を得て校内に入らせていただき、体育館までの避難経路を確認させていただきました。学校の先生と顔を合わせてお話したことで、連携が取りやすくなったのではないかと感じています。

災害発生時には、家屋の倒壊、交通網の遮断、津波、河川の氾濫などの被害が想定されます。平時から避難経路や危険個所、避難場所の確認をしておくことが大切です。被災時に地域の皆さまとお互いに協力し合えるように、常日頃からの関係を大事にしていきたいです。

あそしえ後援会ご入会・ご継続のお願い

皆さまのご善意により後援会を運営しております。スポーツデイやクリスマス会などの行事にボランティア参加、二十歳を祝う会やゆりかご卒園式には記念品の贈呈などを行っています。

あそしえ後援会

「あそしえ」への財政的協力・支援活動
「あそしえ」の広報活動
会員相互の交流 その他活動

ご支援ご協力お願いいたします

年会費 個人会員 一口 1,000 円
法人会員 一口 10,000 円
郵便振替 00890-0-100480 「あそしえ後援会」

ご加入・ご継続者（令和 5 年 9 月～令和 6 年 2 月・順不同・敬称略）

露木里江子 内田賢一 山本やちよ 中村真由美 鈴木寛 東名興産(株)

あそしえ通信のメール配信受付中です!!

ご希望の方は、件名に「法人誌のメール配信希望」と明記し、本文に下記①～④の必要事項をご記入のうえ、下記アドレス宛にメールをお送りください。

①お名前 ②ご住所 ③電話番号 ④登録メールアドレス

※ご記入いただいた情報は、法人誌のメール配信のみに使用し、目的外の利用や許可なく第三者に提供することはありません。

※お申込み受け付け後、登録完了メールをお送りいたします。お申込み後 2 週間経っても届かない場合は、お手数ですが下記までご連絡ください。

✉ info@associe.org ☎ 053-545-9754

インスタグラム随時更新中!!

Follow us!



@hamamatsu_associe_official